

令和4年度 鶴居村予算は 52億3,580万円

会計別予算額と前年度比較

会計名	4年度当初	3年度当初	増減率	
一般会計	44億2,800万円	51億9,000万円	△ 14.7%	
特別会計	水道事業	5,050万円	9,420万円	△ 46.4%
	農業集落排水事業	5,180万円	5,660万円	△ 8.5%
	国民健康保険	3億5,420万円	3億6,040万円	△ 1.7%
	村立診療所	2,760万円	8,340万円	△ 66.9%
	介護保険	2億8,100万円	2億8,100万円	0.0%
	後期高齢者医療	4,270万円	4,410万円	△ 3.2%
	小計	8億780万円	9億1,970万円	△ 12.2%
合計	52億3,580万円	61億970万円	△ 14.3%	

(金額は千円単位を四捨五入して、万円単位で統一しています。)

村民主役・未来創造
子供達や次世代に夢と希望
が届く村づくりの実現

■歳入

村税は、4億581万円とし、前年度対比で5.5%の増額で見込んでいます。村民税は、所得環境の改善等により増収を見込み、前年度比+1.5%の増、固定資産税についても農業関連施設の設備投資等による増収を見込み+8.6%としています。

歳入で大きな割合を占める地方交付税は、国の計画等に基づき、20億6,671万円を見込んでいます。

国・道支出金は、子ども・子育て事業、新型コロナウイルス感染症対策関連事業、橋や住宅の改修、森林整備事業等、村で実施する様々な事業に対する補助金等により、4億9,040万円としています。

その他収入としては、公共施設整備の財源とする基金等からの繰入(貯金の取崩し)、ふるさと納税寄附金等、全体で2億1,945万円を計上しています。

村債(村の借金)は、新総合体育館外構工事や庁舎機能改善事業、鶴居中学校大規模改修事業等の財源として5億9,560万円としています。なお、村債の償還(返済)額に對して国からその7割が地方交付税として補てんされる過疎債等、財政的に有利な地方債を借入れています。

■歳出

人件費や公債費(借金の返済)、福祉に關する経費である扶助費の義務的経費は、人件費で村職員の新規採用や給与改定による増、公債費は過去に借入れた村債の償還開始による増とし、全体で前年度対比8.5%増額の14億7,572万円となっています。

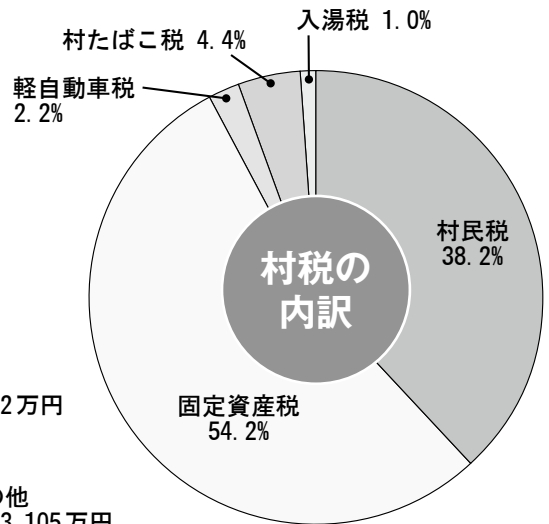
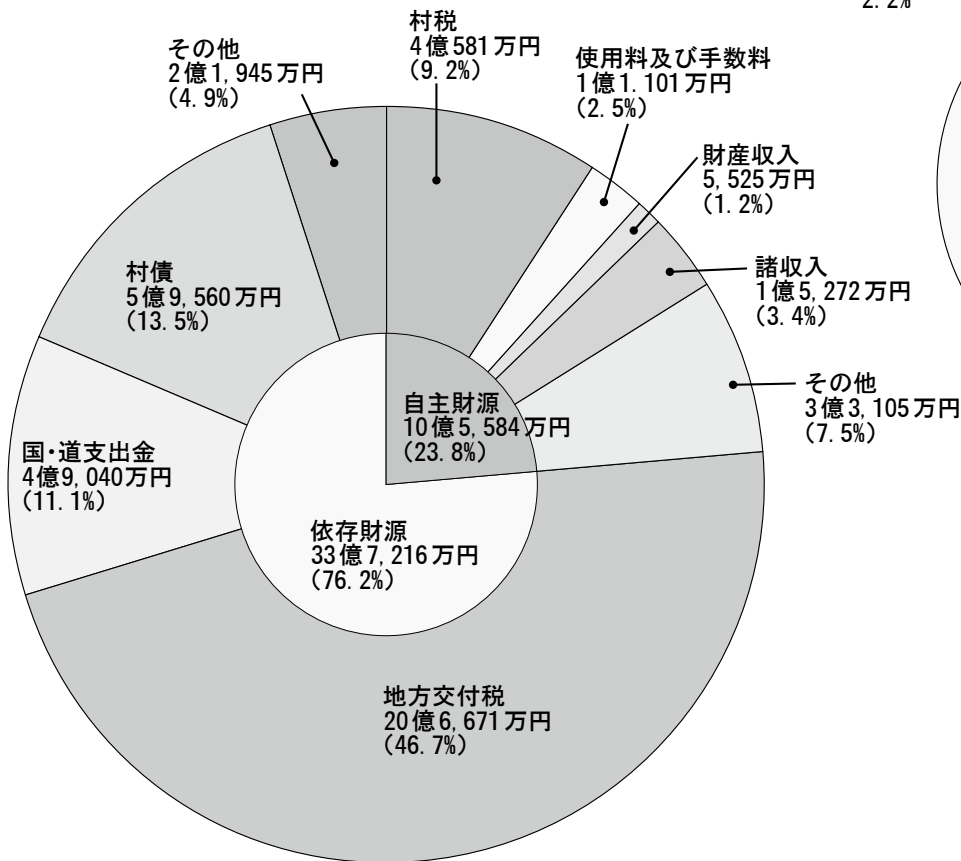
投資的経費(普通建設事業費)は、新総合体育館外構工事、庁舎機能改善工事、中雪裡下久著呂線改良舗装工事、地域加工体験施設建設工事、民間賃貸住宅建設促進支援事業、村道や林道の整備などにより総額で11億7,074万円を計上しています。

物件費には、各公共施設等の管理経費の他、令和3年度から開始した保育園・小中学校の給食費無償化事業、景観計画策定事業、地域脱炭素化基礎調査委託、新型コロナウイルスワクチン接種事業、新総合体育館備品整備事業等により、7億3,983万円となっています。

補助費等には、消防ポンプ自動車や耐震性貯水槽整備に係る釧路北部消防事務組合負担金等により、6億7,410万円を計上しています。

また、積立金はふるさと納税寄附金等の積立額を計上し、8,943万円となっています。

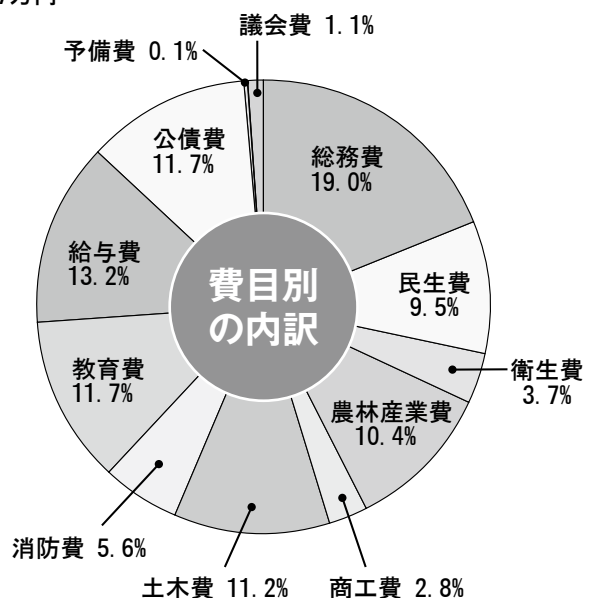
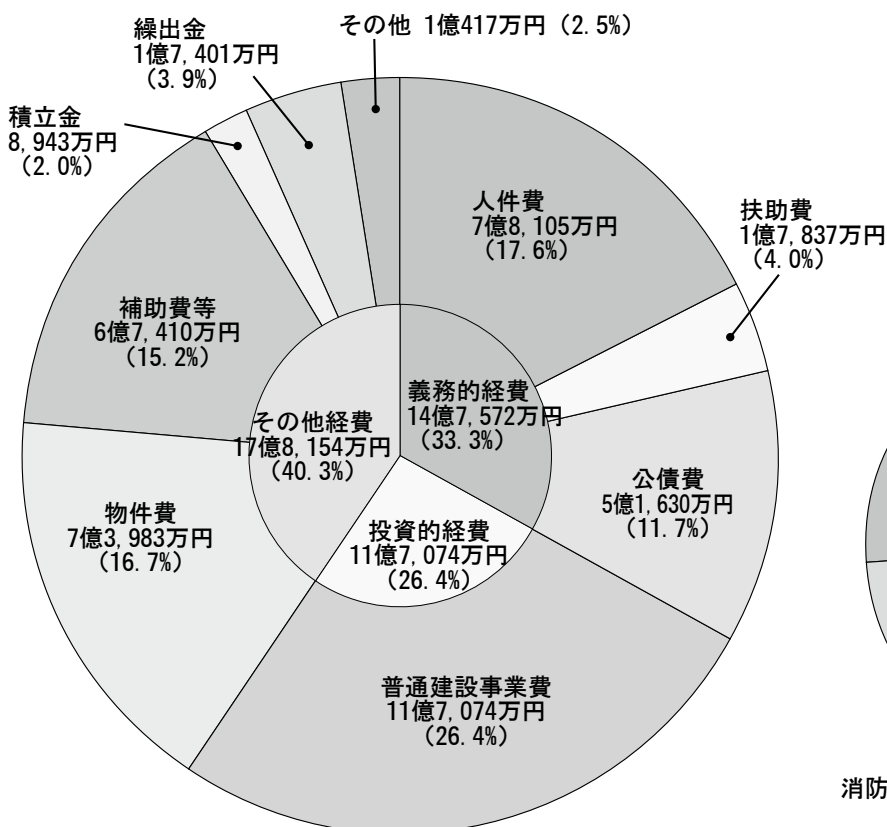
一般会計歳入予算の内訳



一般会計の総額は 44億2,800万円

一般会計の前年度予算との比較では7億6,200円の減額（△14.7%）となっています。
つるい未来創造プラン（第5次鶴居村総合計画）の協働の村づくりの理念のもと、子育て支援策、農業、観光施策や教育等、住民生活に直結した予算計上となっています。

一般会計歳出予算の内訳



貯金(基金等)と借金(村債)の状況

■基金等

予算の不足や村債の返済、特定の目的などのために村では基金を設置しています。令和3年度末では一般会計と特別会計を合せて17基金あり、現在高の合計は49億4,811万円となっています。

また、大規模な災害や臨時的な支出などに備えて、村の基金とは別に北海道市町村備荒資金組合が運用する備荒基金への積み立てを行っており、令和3年度末の現在高は19億2,288万円となっています。

基金と備荒資金を合わせた総額は68億7,099万円であり、村民一人当たりで換算すると278万円の貯蓄額となっています。なお、令和4年度予算では事業などの財源として3億5,059万円を取り崩す予定です。

■村債

村債の令和3年度末の現在高は一般会計で56億1,155万円、水道及び農業集落排水事業の特別会計で1億6,468万円、合せて57億7,623万円となっています。村民一人当たりで換算すると234万円の借金額となっています。

令和4年度予算では新総合体育館外構工事、庁舎機能改善事業、中雪裡下久著呂線改修、鶴居市街1条通整備事業、鶴居中学校大規模改修事業、旧茂雪裡小学校改修事業などの財源として6億110万円の借り入れを予定しています。

一方、村債を返済する元利償還額は5億3,165万円であり、村民一人当たりで換算すると21万円ほどの返済額となりますが、借入額の約7割は地方交付税などに算入される仕組みになっています。

基金等の積立額

村民1人当たりでは、278万円の貯金額

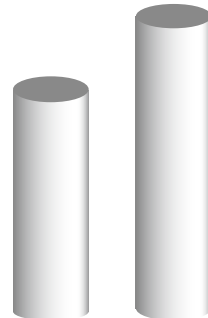
基金等名	3年度末の現在高
財政調整基金	7億9,729万円
減債基金	3億9,365万円
特定目的基金	
振興基金	12億3,896万円
ふるさと創生基金	1,199万円
地域福祉基金	4,489万円
酪農振興基金	2億7,725万円
酪農教育振興基金	2,793万円
中山間ふるさと水と土の保全基金	5,980万円
運動広場振興基金	2,465万円
鶴の居る村基金	1億3,778万円
スポーツ振興基金	7,730万円
笑顔が輝く移住定住応援基金	1億2,450万円
公共施設等整備基金	15億9,466万円
森林環境譲与税基金	2,013万円
土地開発基金	3,966万円
特別会計	
水道事業基金	3,093万円
介護保険準備基金	4,674万円
計	49億4,811万円
北海道市町村備荒資金組合基金	19億2,288万円
合計	68億7,099万円

村債の残額

村民1人当たりでは、234万円の借金額

会計区分	3年度末の現在高
一般会計	56億1,155万円
水道特別会計	6,202万円
農業集落排水事業特別会計	1億266万円
合計	57億7,623万円

村民1人あたりの金額は、本年3月末の住民基本台帳人口2,473人(外国人34人を含む)で算出しています。



用語の解説

歳入(1年間のすべての収入)

【自主財源】自前で収入できるお金

【依存財源】国や道から交付されたり、借りたりするお金

【使用料及び手数料】公営住宅の家賃、公共施設の利用料、各種証明による収入など

【財産収入】村の土地・建物の貸付や売払いによる収入など

【繰入金】各種基金を取り崩して繰り入れるお金など

【地方交付税】所得税など国が徴収した税金の中から、市町村の財政規模に応じて配分されるお金

【村債】公共施設の建設など、村が一度に多額の出費が必要な場合に認められる長期借入金

【国・道支出金】国や道の決めたルールにあった仕事をする場合などに、必要な費用の一部または全部が補助されるもの

歳出(1年間のすべての支出)

【義務的経費】法令あるいは性質上支出が義務付けられたお金

【投資的経費】道路や建物の建設、用地の購入など村民の財産として将来に残るものに支出されるお金

【公債費】借り入れた村債の返済に充てるお金で、元金の返済金とその利息

【扶助費】医療給付費や障がい者への援助費など福祉のためのお金

【物件費】委託料や使用料、光熱水費、燃料費、消耗品、備品購入費など

【補助費等】各種団体への補助金や交付金、保険料、謝礼金など

【繰出金】特別会計の収支不足額に対して繰り出すお金など

令和4年度の新規事業など

■地域振興施策

地域加工体験施設整備事業 幌呂環境改善センターを増築して整備	5,430万円
むらづくり会社関連事業 むらづくり会社設立支援出資金	200万円
景観計画策定事業 景観審議会、アンケート調査他	521万円

■交通施策

地域公共交通会議負担金 運行委託、利用促進経費等	338万円
-----------------------------	-------

■福祉・子育て支援施策

園児通園用車両購入事業 保育園バス1台更新	447万円
給食無償化事業 保育園・小中学校における給食費の無償化	1,689万円

■保健・医療・環境施策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 ワクチン接種、接種体制整備経費	627万円
地域脱炭素化基礎調査事業 ゼロカーボン推進関連事業、基礎調査委託	260万円

■農林業施策

営農用貯水タンク整備事業補助金 災害時等対策、営農用貯水タンク整備支援	300万円
草地生産性強化対策事業補助金 草地の電牧整備助成	400万円
村民の森電気設備改修事業 村民の森キャンプ場電気設備等改修事業	1,210万円

■商工・観光施策

つるい未来へつなぐ商工観光経済 活性化支援事業補助金 新規開業・新分野進出・事業継続・観光推進支援のための補助金	1,200万円
JAL共同地域特産品開発事業 JAL共同の地域特産品開発、PR事業	110万円
鶴居運動広場鑑賞池護岸柵等補修事業 護岸柵改修	1,053万円

■道路・住宅施策

中雪裡下久著呂線改修工事 急カーブ・急勾配の改良工事（平成29年度からの継続事業） R4より第2工区調査開始	7,800万円
鶴居市街1条通整備事業 鶴居市街1条通を延長し、新総合体育館周辺道路を新規整備	7,450万円
鶴居市街歩道改修事業 歩道の拡幅、老朽化歩道の改修整備	3,600万円
民間賃貸住宅建設促進事業 住環境整備のため、民間賃貸住宅建設事業者に対する補助金（戸あたり上限600万）	8,200万円

■消防施策

耐震性貯水槽整備事業 支幌呂地区に耐震性貯水槽を整備	1,499万円
消防ポンプ自動車購入事業 上幌呂第3分団消防車両の更新	4,456万円

■教育施策

鶴居中学校大規模改修事業 令和5年度工事開始に向けた実施設計等	5,923万円
GIGAスクール運営支援センター整備 事業 ICT教育推進、機器設備管理、デジタル教材作成支援他	450万円
タンチョウ共生事業 越冬個体数、ねぐら利用状況、歴史聞取り調査	85万円
新総合体育館整備事業 令和3年度に建築主体工事を終えた新総合体育館の外構工事、備品等整備	1億5,244万円

■行政

庁舎・総合センター機能改善事業 総合センター機能改善案作成・庁舎機能改善工事	1億5,810万円
---	-----------

■令和3年度からの繰越事業

旧茂雪裡小学校施設等改修事業	7,400万円
住民基本台帳システム改修事業	273万円
畜産・酪農収益力強化整備等 特別対策事業	4億 530万円
地域経済循環創造事業	3,500万円
鶴居B団地公営住宅外部改修事業	3,665万円